



泊 建 号  
平成19年 5 月 2 日

国土交通省 道路局長 様

泊村長 佐 藤 淳



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

このことについて、別紙のとおり意見書を提出いたします。

## 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見書

### ○ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

北海道は、高規格道路の整備が大きく立ち遅れており、地域医療における医師が不足していることもあり、救急医療や高度な患者を都市の救急救命センターまでの搬送時間が大幅に要するなどの状況にあり、早急に高規格道路の整備が求められる。

交通情勢の急激な変化に伴い、交通事故の多発している区間における、交通事故防止のための対策を図り、交通事故の低減を図る。

### ○ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

積雪寒冷地である北海道に於いては、冬期の視界障害の対策、更に積雪時には道路幅が狭くなり、物資輸送の効率低下に伴う、対策が必要とされる。

### ○ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ・ 地方道路を切り捨てるのではなく、必要な幹線道路の整備重点的に進めてほしい。
- ・ 生活幹線道路、医療対策等、生鮮食品の搬入搬出等、更に住民の安全安心を重点と、防災道路を含めた、道路整備計画を樹て、一層の充実を図ってほしい。
- ・ 道路特定財源をしっかりと確保して、幹線となる高速道路の整備、更に地方までの交通アクセスをしっかりと計画に組み入れて、徹底した維持管理に、より一層の充実を図ってほしい。